

ツルツル頭の光で世界を照らす ツル多はげます会が秋の例会開催

～ はげの光は平和の光 暗い世の中 明るく照らす ～

9月8日(月)の十五夜、ツル多はげます会の秋の例会「中秋の有多毛」が山田温泉で開かれました。

静かな夜の空に丸々とした満月が輝いたこの日、会場にも満月のように頭部を輝やかせたはげます会の会員の皆さんが集い、頭に吸盤を付けて引っ張り合う「吸盤綱引き」や、十五夜の月に見立てた頭が誰の頭なのかを当てる「名月当てクイズ」などで競い合い、磨きかけたツルツル頭の熱戦が繰り広げられました。

当日は会員と来賓あわせて22人が例会に出席。開会にあたり、須郷貞次郎会長が「会の目標は鶴田町を世界のはげの聖地にすること」とあいさつし、同会が中心となり町の魅力を国内外に発信することなどを盛り込んだ『はげます会発展系国際化プラン』を紹介しました。出席した相川正光町長も、「世界に向けて、はげます会をますます発展させてもらいたい」と激励しました。



頭部に吸盤を付けて競い合う恒例の「吸盤綱引き」



月に見立てた頭が誰の頭かを当てる「名月当てクイズ」

Topics

甘くておいしいスチューベン 観光ぶどう園が始まりました!!

作付面積、生産量ともに日本一を誇る当町のスチューベンぶどうの収穫を観光客に楽しんでもらう観光ぶどう園が10月1日(水)から始まりました。

開園に先がけ、9月30日(火)には鶴田中央保育所の園児が津軽ぶどう協会の成田義弘会長のぶどう園に招かれ、スチューベンのもぎ取り体験をしました。昨年よりも1週間ほど早く収穫期を迎えた今年のスチューベンは例年並みに糖度が高く、園児たちは一粒口に入れると、「新鮮で甘くておいしい」と喜んでいました。ほかにも、スチューベンの生搾りジュースがふるまわれ、園児たちはみずみずしい秋の味覚を楽しんでいました。

観光ぶどう園は10月20日(月)まで国道339号線沿いのぶどう園で行われており、「開園中」と書かれたのぼり旗が目印。入園料は大人(中学生以上)が500円、小学生以下は300円、持ち帰り料金は1kg当たり500円です。



- ①たわわに実ったスチューベンをハサミを使って丁寧に切り離しました。
- ②とれたてのスチューベンを持って大満足の園児たち
- ③今年のスチューベンも例年並みの糖度の高さに仕上がりました。

女子走り幅跳び選手が全国大会での活躍を誓う

10月30日～11月2日まで、神奈川県横浜市で開催される「ジュニアオリンピック陸上競技大会」の女子走り幅跳びに出場する鶴田中学校1年の花田遙さんが9月25日(木)、陸上部顧問の一戸教諭と共に相川町長を訪れ、大会への出場を報告しました。花田さんは、「本番まで練習をしっかりとこなして、自分の満足のいく結果を残したい」と大会での活躍を誓いました。



△全国大会出場が決まった花田さん(中央)

人の動き

9月30日現在(前月比)	
人口	13,859人(－2人)
男	6,528人(－1人)
女	7,331人(－1人)
世帯	5,365(－2人)
出生	9人
転入	14人
婚姻	2組
転出	7人
死亡	18人

